

学科 学年	D1	科目 分類	図学 Descriptive Geometry	講義 必修	前期 1履修単位	学習教育 目標 B	担当	舟田 敏雄 FUNADA Toshio
概 要	製図用具の使い方も兼ね、基礎的な図形の描き方を学ぶ。さらに立体の形、大きさを把握し、これを平面上に図示するための投影法、第三角法などの製図の基礎知識を習得し、総合的な製図能力を養う。							
科目目標 (到達目標)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・製図用具の使い方の習得</li> <li>・歯形曲線や正多角形の作図</li> <li>・第三角法投影図を正しく理解し描けること</li> <li>・等角図による立体的図示法の習得</li> </ul>							
教科書 器材等	機械製図 林 洋次 監修 実教出版、演習課題プリント							
評価の基準と 方法	演習課題の内容と期限内提出による評価を80%、授業への積極姿勢を20%として評価する。60点以上を合格とする。							
関連科目	なし							
授業計画								
	参観	(授業は原則として教員が自由に参加できますが、参観欄に×印がある回は参観できません。)						
第1回	×	図学・製図の必要性、製図規格の概要、製図用具の使い方						
第2回		基礎的な図の描き方(作図) 角の2等分、線分のn等分、正多角形						
第3回		歯形曲線 サイクロイド、インボリュート						
第4回		歯形曲線演習1 サイクロイド						
第5回		投影図 第一角法と第三角法						
第6回		第三角法						
第7回		第三角法演習1						
第8回		第三角法演習2						
第9回		第三角法演習3						
第10回		第三角法演習4						
第11回		第三角法演習5						
第12回		立体的図示法 等角図、キャビネット図						
第13回		立体的図示法演習1 等角図、キャビネット図						
第14回		立体的図示法演習2 等角図、キャビネット図						
第15回		前期末試験						
オフィス アワー								
授業アンケート への対応	授業進行と実際の日程とを確認しながら進めていくと共に、授業内容理解促進のため板書等を工夫する。							
備 考								
更新履歴	070316新規、080316改定							